

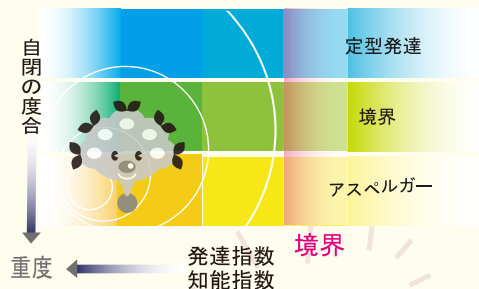


自閉症のお子さんを支援します。自閉症は周囲の対応次第で大きく変わります。

「ママとまママ」は6歳までの就学前の、自閉症の疑いまたは診断を受けたお子さんの中で知的障害を伴うお子さんを中心に支援していきます。

生まれながらの障害は数多くありますが、その中でも発達障害、とりわけて定型的な発達とは大きく異なる姿を見せる自閉症のお子さんをもつご両親の大変さははかり知れません。セラピストにとっても同様で、最も困難を感じる障害の一つと言えます。

ママ(と呼んで下さい)では、そのようなお子さんたちが大人になった時をイメージしながら、一人一人の特性と個性、またご家庭の要望に沿った支援を行っていきたくと考えています。



ABAという方法で行います。「叱りなし、褒めて育てる」ABA!

マママでは ABA (Applied Behavior Analysis: 応用行動分析) と呼ばれる訓練方法を用います。自閉症の訓練、療育方法は数多くあります。自閉症の原因が親の愛情不足と考えられた昔は、わが子にもっと愛情を注げとばかりの「抱っこ法」などもありました。ABAは、ある行動の直後に褒められたり褒美をもらうなどの良いことが起こるとその行動は繰り返される、という法則を用いたものです。ABA は特に発達障害という分野でこれまでに最も多くの、いわゆる科学的に効果があるとされた証拠(エビデンス)が提示されている方法でもあります。その源流とされるアメリカのロバース博士の大規模な研究では、診断を受けた自閉症児 40 人中の19名が普通学校に進学し、ほぼ全員が今も一般社会の中で生活をしています。

ABAにも問題がないわけではありません。ロバース博士の研究では週 40 時間という訓練時間を要したこと、また以後に広まった ABA の訓練機関は保護者に費用面で多大な負担を強いました。今の日本で同様な時間と費用を賄える施設はありません。

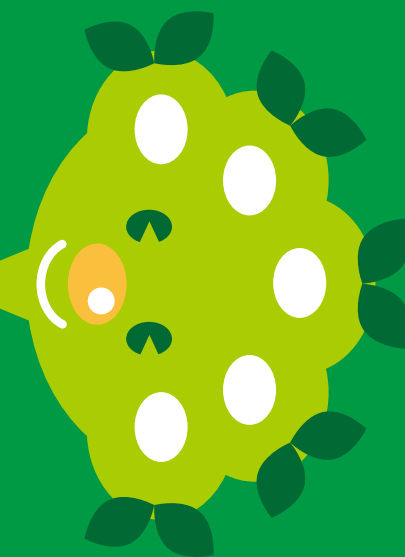
マママでも最大で週 5 時間となりますが、公的サービスのため費用面では大きく抑えられます。できるだけ多くの時間を訓練に注ぎ、ご両親、保護者にも ABA について学んでもらい、セラピストの研修や最新の訓練技術をもって取り組んでいきます。

マママはこんな施設です。高い専門性とチームワークで支援します!

近年は自閉症の原因として遺伝や脳機能の障害ということが言われますが、マママは乳幼児期の脳の可塑性(学習し発達する力)を改善の根拠として信じています。だからこそその早期療育ですが、子どもたちは ABA の訓練と周囲の対応次第で大きく変化し、成長するという考えのもとで、ご両親や保護者との相談、定期的なモニタリング、また関連機関との連携を図っていきます。

訓練では、基本的にコミュニケーションを含めた基礎的な生活スキル獲得を優先します。従い、タッチなどの簡単なやり取りやマッチング、模倣などから始め、できるだけ数多くの具体的なスキル獲得を目指します。「温かく見守りましょう」というような抽象的なアドバイスはしません。一方で、視覚支援として有益な TEACCH を否定しませんし、ABA から生まれたコミュニケーション方法である PECS(絵カード交換方式)、さらに AAC(拡大代替コミュニケーション)なども取り入れていきます。

児童発達・保育所等訪問支援事業所
ママとまママ



無料相談
受付中
(随時)

支援

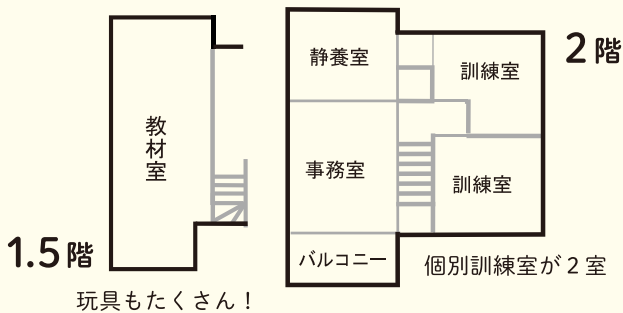
ママの運営について基本的な方針です。

- ・プログラムに沿った約1時間の個別訓練を行います。
- ・訓練は、保護者に同室、またはモニター観察をしていただきます。
- ・保護者にABAの基本的なことを学んでいただきます。
- ・要望に応じてペアレントトレーニング(PT)*を行います。
- ・必要に応じて保育園等への訪問支援を取り入れます。
- ・人をたたく、かんしゃくなどの問題行動に家族と共に取り組みます。
- ・専門性の高いスタッフ(言語聴覚士、臨床心理士ら)がチームとして支援していきます。
- ・ママはNPO法人「つみきの会」の提携事業所です。
- ・認定行動分析士(BCBA)資格を持つ医師と連携して支援します。

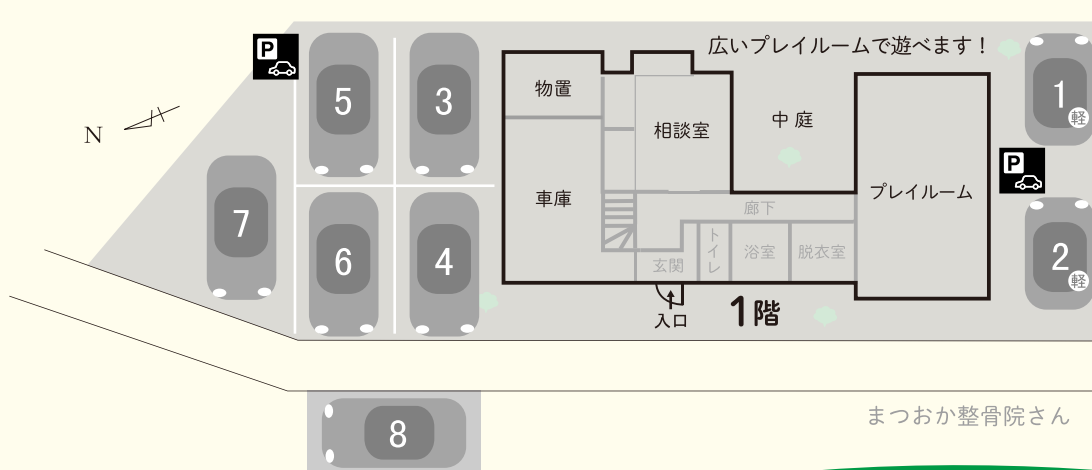
*PTに際しては「つみきの会」<http://www.tsumiki.org/>への入会をおすすめします。

施設

お友達のお家に遊びに来たような、お子さんがまた行きたいと思える施設です！



玩具もたくさん！



まつおか整骨院さん



ご利用までの流れ

- ①お電話を下さい。施設見学の日時を決めます。
- ②お子さんと一緒にご面談をしていただきます。
- ③お住まいの市町村(福祉課)で申請をします。
- ④相談支援事務所*1からの訪問があります。
- ⑤市町村から受給者証*2の交付を受けます。
- ⑥「ママ」に申し込みをし、利用契約を結びます。
- ⑦「ママ」での訓練が始まります。

*1 利用に際して聴き取りを受け、サービス利用契約を結びます。
*2 受給者証をすでにお持ちの方は③は不要です。
福岡市の受給者証でご利用できます。
◆ご不明な点はお気軽にお尋ね下さい。

場所・アクセス



車で板付から5分、
太宰府インター、
博多駅から
約15分です！

無料相談
受付中
(随時)

〒816-0872 春日市桜ヶ丘 8-86

開所時間：火～土 午前 9:00～12:00
午後 13:00～17:00

休 日：日・月曜日、GW・お盆・年末年始
定 員：10名/日 駐車場完備(8台)

TEL：(092)586-6696 / FAX：(092)586-6845

✉mamama.sakura@gmail.com
<http://mamatomamama.net>

